

株式会社ヒロノテック SDGs宣言書



当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標(SDGs)に賛同し、
持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2023年3月24日

株式会社ヒロノテック
代表取締役 橋本 洋二

◆経営方針

人と人との繋がりを大切に、時代の流れに機敏に対応しモノづくりに夢を抱き、モノづくりで社会に貢献する

◆目指す姿

お客様のニーズに合わせた最強のモノづくりによりSDGsへ貢献して参ります

SDGsの達成に向けた取り組み

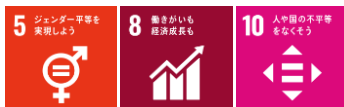
多様な人材活用

性別、障がい、国籍、宗教などによる差別の禁止を目的に、多様な人材が活躍できる環境の整備に努めます。

<具体的な取り組み>

社内の規程・方針の見直し（性別や障がい、国籍による給与、労働時間、待遇に関する差別の撤廃等）／社内教育を通じた周知／外国人労働者への適切な処遇や労働環境の整備／シニア人材、障がい者、Uターン者の再雇用など、働きたいと考えている人材の積極的な雇用を推進

— 関連ゴール —



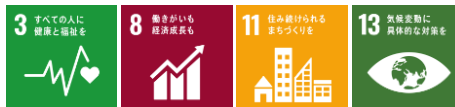
労働時間の是正

過重労働、長時間労働、サービス残業に関して、社員全員の共通課題と認識します。発生防止にむけて様々な取り組みを行い、PDCAを回しながら適切な労働時間管理を推進します。

<具体的な取り組み>

方針・社内規程の見直し（サービス残業の禁止、残業代の適切な支払、法定年次有給休暇の確実な取得）／超過労働時間の削減／ノー残業デー・有給取得推進日の設置

— 関連ゴール —



省エネ・節電

CO2排出抑制のため、さらなる省エネ・節電を推進します。

<具体的な取り組み>

照明のこまめな消灯や待機電力の節約／LED化の推進／再生可能エネルギーの導入・利用推進／工程改善等ロス削減による省エネ推進

— 関連ゴール —



顧客ニーズの把握

製品・サービスに関する顧客の意見やニーズを積極的に収集し、改善検討を行う経営を目指します。

<具体的な取り組み>

顧客満足度調査の実施／顧客の声を製品・サービスに反映させる仕組み構築／顧客満足度目標の設定、向上のための取り組み推進

— 関連ゴール —



SDGsとは

2015年に国連で採択された「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称。
2030年までに持続可能なより良い社会を実現するために取り組むべき17のゴール、169のターゲットが掲げられている。

